

芦屋市教育振興に関するアンケート調査

【教職員対象調査票】

ご協力をお願い

教職員の皆様には、日頃から芦屋市の児童・生徒の教育にご尽力いただきありがとうございます。ご協力をお願いします。

この度、芦屋市教育委員会では、教育に関する皆様のご意見等をお聴かせいただき、今後の教育のあり方の参考とさせていただくとともに、「第2期芦屋市教育振興基本計画（平成28～32年度）」を策定していくうえでの基礎資料とするため、教職員全員を対象にアンケート調査を実施することといたしました。

お答えは、すべて無記名で個人が特定されることや、他の目的に使用することはありません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

なお、本調査につきましては、集計結果がまとまり次第、市のホームページ等で公表する予定です。

平成27年6月 芦屋市教育委員会

調査票にご記入いただくうえでのお願い

1. 回答は、**選択肢に○をつけて**お選びいただく場合、**数字や文章などをご記入**いただく場合があります。注意書きに従ってご回答ください。
2. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）各学校でとりまとめの上、学校教育課まで提出いただきますよう、よろしくお願いいたします。

あなた自身のことについておうかがいします。

問1 あなたの性別はどちらですか。（どちらかに○）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの勤務先はどちらですか。（どちらかに○）

- | | |
|--------|--------|
| 1. 小学校 | 2. 中学校 |
|--------|--------|

問3 あなたの経験年数を教えてください。（ひとつだけに○）

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1. 4年以下 | 2. 5～9年 | 3. 10～19年 |
| 4. 20～29年 | 5. 30年以上 | |

問4 あなたが勤務している学校はどの地域ですか。（ひとつだけに○）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 精道中学校区 | 2. 山手中学校区 | 3. 潮見中学校区 |
|-----------|-----------|-----------|

職場環境についておうかがいします。

問5 勤務されていて次のようなことを感じますか。(あてはまるすべてに○)

1. 授業の工夫が以前よりも求められるようになった
2. 一人ひとりに応じた学習指導が以前よりも求められるようになった
3. 生活指導が必要な児童・生徒が増えた
4. 放課後や土曜日・日曜日にも指導が求められるようになった
5. 保護者や地域住民への対応が増えた
6. 対応が難しい苦情や、無理難題のような要望が増えた
7. 会議の時間が増えた
8. 校務分掌が増えた
9. 作成しなければならない事務関係の書類が増えた
10. 教育委員会や管理職からの指示・伝達が増えた
11. 校内外の見回りなど安全性確保の時間が増えた
12. 教材作成などの授業準備の時間が増えた
13. 児童・生徒の学習評価に費やす時間が増えた
14. 研修等の出張の回数が増えた
15. 以前よりも、時間的に余裕ができた
16. その他 ()

問6 ご自身の職務について忙しいと感じていますか。(ひとつだけに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 常に忙しい | 2. 時期によって忙しい |
| 3. あまり忙しくない | 4. 忙しくない |

【問6-1は、問6で「1」「2」に○をつけた方におうかがいします。】

問6-1 多忙を解消するために必要なことは何だと思えますか。(あてはまるすべてに○)

1. 教師間の連携を密にし、共通理解を図る
2. 教員数を増やし、仕事を分担するなど個々の教員の仕事を減らす
3. 調査や事務関係の書類の提出を少なくする
4. 少人数学級を実現する
5. 定時退勤日、ノー部活デー、ノー会議デーを徹底する
6. 校務分掌の見直しなど校務の効率化を図る
7. 教員の職務は特有であるため多忙の解消は期待できない
8. その他 ()

問7 あなたが子どもたちや教育について課題と感じていることは何ですか。

(主なもの3つに○)

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 子どもたちの学力の低下 | 2. 子どもたちの道徳心や規範意識などの低下 |
| 3. 子どもたちの健康状態や体力の低下 | 4. 子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ |
| 5. 子どもたちの問題行動やいじめ・不登校 | |
| 6. 地域や家庭環境などによる子どもたちの教育格差 | |
| 7. 家庭の教育力の低下 | 8. 地域の教育力の低下 |
| 9. 学校・家庭・地域の連携 | 10. 幼・小・中学校間の連携 |
| 11. 学校の施設や設備 | 12. 教職員の指導力の低下 |
| 13. 特になし | 14. その他() |

教育や学習に関する取り組みについておうかがいします。

問8 教育を通じて、芦屋の子どもたちに次のような能力や態度が身についていると思いますか。(各項目で、1～5の中であてはまるもの、ひとつだけに○)

項目	1 つと いても い身に るに	2 つ身 いに て いる	3 い身あ ないに い て	4 い身ま ないに い て	5 わ から ない
① 自ら学び、考え、主体的に行動する力	1	2	3	4	5
② 表現力やコミュニケーション力	1	2	3	4	5
③ 教科の基礎的な学力	1	2	3	4	5
④ 思いやりの心や善悪の判断などの道徳心	1	2	3	4	5
⑤ 社会生活に必要な常識やマナー	1	2	3	4	5
⑥ いじめを許さない心や態度	1	2	3	4	5
⑦ 生き方や進路について考える力	1	2	3	4	5
⑧ 互いに認め合い、共に生きる姿勢	1	2	3	4	5
⑨ 偏見や差別を許さず、人権にかかわる課題解決に向けて行動する力	1	2	3	4	5

問9 芦屋市の学校教育において、次のような取組について、できていると思いますか。
 (あてはまるものに、それぞれひとつだけに○)

取組内容	1 い よ く で き て い る	2 で だ い た い い る	3 あ ま り で き て い ない	4 ま っ た く で き て い ない	5 わ か ら な い
① 教職員がわかりやすい授業を行う	1	2	3	4	5
② 教職員が教育の専門家としての高い専門性を身につける	1	2	3	4	5
③ コンピュータなどのICT機器を整備し、活用する	1	2	3	4	5
④ 地域の指導者等（地域人材）を活用した授業を行う	1	2	3	4	5
⑤ 学校図書館を活用した授業を行う	1	2	3	4	5
⑥ 少人数指導、習熟度別指導など、学習形態を工夫する	1	2	3	4	5
⑦ 子どもの障がいの状態や教育的ニーズに応じた指導を行う	1	2	3	4	5
⑧ 障がいの有無に関わらず子どもたちが共に学ぶことができる仕組みづくり	1	2	3	4	5
⑨ 「いじめ」「暴力行為」「不登校」に対する指導を充実する	1	2	3	4	5
⑩ 体力向上を目指した指導について研究し、実践する	1	2	3	4	5
⑪ 学校給食を活用した食育を推進する	1	2	3	4	5
⑫ 教職員が専門性の向上を目指して、研修に取り組む	1	2	3	4	5
⑬ 会議や研修の見直し等により、効率的な学校運営をする	1	2	3	4	5
⑭ 学校の教育活動や取組内容を保護者や地域に発信する	1	2	3	4	5

問 10 次の教育施策や教育事業について、あなたは、今後芦屋市で力を入れて行う必要があると思いますか。(①～⑳の各項目について、あてはまるものをそれぞれひとつだけに〇)

項 目	1 て いく べき	2 特 に 充 実 を し て い く	3 充 実 し て い く	4 現 状 で よ い	5 あ ま り 充 実 し て い く 必 要 が な い
①子どもたちが、「わかる」と実感できる授業の実施	1	2	3	4	5
②少人数・習熟度別学習など、多様な形態での学習の実施	1	2	3	4	5
③コンピュータなどの ICT 機器を活用した授業の推進	1	2	3	4	5
④ALT（外国語指導助手）の活用も含めた外国語教育の充実	1	2	3	4	5
⑤学校園における読書の取組の推進	1	2	3	4	5
⑥家庭・地域と一体となった「読書のまちづくり」の推進	1	2	3	4	5
⑦豊かな心をはぐくむ道徳教育の推進	1	2	3	4	5
⑧いじめ・不登校の解消を図る取組の充実	1	2	3	4	5
⑨障がいの有無に関わらず子どもたちが共に学ぶことができる仕組みづくり	1	2	3	4	5
⑩子どもの体力向上の取組の充実	1	2	3	4	5
⑪学校給食の取組の充実	1	2	3	4	5
⑫小学校と中学校との連携の推進	1	2	3	4	5
⑬幼稚園、保育所(園)と小学校との連携の推進	1	2	3	4	5
⑭認定こども園の推進	1	2	3	4	5
⑮発達や学びの連続性をふまえた幼児教育の推進	1	2	3	4	5
⑯学校園・家庭・地域が連携して子育てをしていくための取組の充実	1	2	3	4	5
⑰地域や児童生徒の実態や課題に応じた人権教育の推進	1	2	3	4	5
⑱インターネット等による人権侵害に対する人権教育の推進	1	2	3	4	5
⑲地域の指導者等を活用した授業の実施	1	2	3	4	5
⑳家庭・地域の教育力向上を図るための講演会、講座、フォーラムの充実	1	2	3	4	5
㉑教職員の資質や指導力の向上	1	2	3	4	5
㉒放課後や土曜日などを活用した教育活動の実施	1	2	3	4	5
㉓学校園の適正規模や適正配置※についての検討	1	2	3	4	5
㉔学校校舎・施設の老朽化対策の実施	1	2	3	4	5
㉕子どもの通学路の安全確保に係る取組の実施	1	2	3	4	5

問 11 地域に開かれた学校にするために、あなたは何が大切だと思いますか。
(主なものを3つに○)

1. 学校だよりやホームページなどにより、学校や子どもの様子を積極的に公開する
2. 学校の教育目標や取組を、地域の方々に知らせる
3. 特定の日だけに限らず、授業を積極的に公開する
4. ゲストティーチャーや部活動の指導者など、外部の人を学校に招く
5. 登下校時の見守りや本の読み聞かせ、校内環境整備など様々な活動を行う学校支援ボランティアを積極的に受け入れる
6. 地域の施設などを利用した校外学習を進める
7. 地域の方々や保護者が学校の運営が適切に行なわれているかを評価する
8. 教育や子どもの問題について、学校・家庭・地域が話し合う場を設定する
9. 放課後や休日に、学校の施設を積極的に開放する
10. わからない
11. その他 ()

問 12 今後、芦屋市の児童・生徒が特に身につける必要があると思われる能力や態度は何ですか。また、その理由についても自由にお書きください。

問 13 芦屋市の学校教育に関することで、今後、特に力を入れていくべきだと思われることは何ですか。また、その理由についても自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。